

せいぶだより

47号(2022 6月)

発行 上野西部地区住民自治協議会

伊賀市上野福居町 3330-1

Tel & fax 0595-23-9779

Mail seibjiti@ict.ne.jp

上野西部地区 世帯数 1,497

人口 3,052 人(男 1,482, 女 1,570)

令和 4 年 4 月末日現在



忍者市駅(上野市駅) 国有有形文化財に登録された上野市駅舎は、大正 6 年(1917)の完成で木造 3 階建洋風の腰折屋根を十字方向に重ねた特徴的な外観です。屋根、外壁は改修。木造の骨組みと外形は当初のものです。令和 2 年(2020)路線橋 3 件と共に登録。

民生委員・児童委員一斉改選

5 月 2 日、上野西部地区市民センターにて運営委員会が開催されました。

開催の最初に伊賀市医療福祉政策課佃田課長から今年
は民生委員・児童委員と主任児童委員の一斉改選の年
にあたり現委員は令和 4 年 11 月 30 日で任期満了にな
ります。その為新たな各委員の候補者を「まちづくりに
関する基本協定」に基づき住民自治協議会から推薦
をお願いしますとの説明がありました。



そもそも民生委員制度は大正 6 年に岡山県で誕生した済世顧問制度を始まりとし、昭和 3 年には全国に普及しました。戦後(昭和 21 年)民生委員令が公布され名称が現在の「民生委員」に改められました。この間、一貫して生活困窮者の支援に取り組むとともに、とくに戦後は時代の変化に応じて新たな活動に取り組むなど、地域福祉のために常に重要な役割を果たしてきました。

【民生委員・児童委員活動内容】

特定の地域を担当し、高齢者や障がいがある方の福祉に関する事、子育てなどの不安に関する事等について、地域の皆さんが安全・安心な暮らしが出来る様に「見守り・相談・支援・つなぎ役」に取り組んでいます。

【活動事例】

担当区域の高齢者や障がい者のいる世帯、児童・妊産婦・母子家庭などの状況把握(家庭訪問や地域での情報収集など)

ニーズに応じた福祉・サービス等の情報提供支援が必要な方の様々な相談に応じ、助言
児童の登下校時の声掛け、パトロール活動 など

伊賀市の資料、厚生省のHPから



「届けます」「見守ります」「支えます」

地域のお年寄りにお弁当を届けて 丸10年
「伊賀市全域」「365日」「昼食と夕食の1日2回」

週に1回でもお届けします。お気軽にご相談ください。

宅配専門 まごころ弁当 伊賀店

伊賀市上野西町3370
西町や かかん内

電話 0595-51-0569

8:00~18:00(年中無休)

伊賀忍者道場 開催

4月23日(土) 観光地域づくり法人「伊賀上野DMO」による『心・技・体 伊賀忍者道場』がスタートしました。期間中だけでなく、通年を通し忍者体験が出来る道場6か所を地域に開設し訪れた観光客の満足向上をめざすとの事です。

忍者衣装は本部のだんじり会館の他市内数カ所にて貸出。着替えて街歩きと共に忍者体験が楽しめます。

忍者道場：○棒手裏剣術道場(上野西大手町) ○砲術道場(上野中町)(上野西町) ○歩法道場(上野西町) ○忍者パズルと九字護身法道場(赤井家住宅＝上野忍町) ○手裏剣術道場(上野小玉町)
開催日等のお問合せは 伊賀上野観光協会 (0595・26・7788)

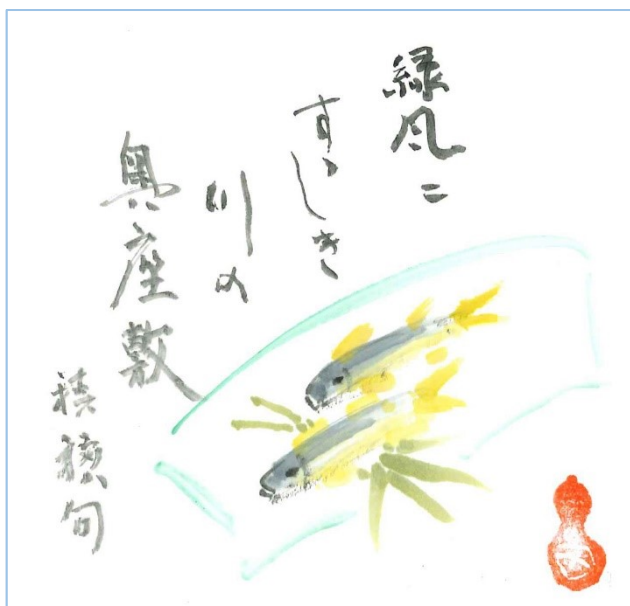


春のだんじり入替



4月17日(日) 恒例の春のだんじり入替が、文化財保護事業の一環として実施されました。午前10時30分、上野丸之内のだんじり会館に、集まった祭町の手で上野鍛冶町・上野西町・上野福居町のだんじり3基が、会館より曳き出され、各町へ曳行。午後は1時から飾り付けを終えた上野小玉町・上野新町・上野中町のだんじりが各町を出発。会館へ納められました。心配された天気も終日曇り、鬼町から応援と共に、感染対策を取り、ゆったりと曳行されました。

俳画サークル



子ども食堂 わいわいがっこ

昨年、子ども食堂「わいわい いがっこ」は新型コロナウイルス感染症対策の為、開催を見送る月がありましたが、テイクアウトを含め合計6回 開催致しました。また夏休みの宿題や、クリスマスイベント等も行いました。食材などの提供に多く方からの御支援をいただき運営致しております。

缶詰、乾物、乾麺、インスタントやレトルト食品、お茶、飲料、調味料、お米等、未開封で、賞味期限2か月以上、常温保存できるもので余分がありましたら、上野西部地区市民センターに設置したフードライブBOX迄お願いします。

お問合せは：わいわい いがっこ 090-5854-7761迄

上野西部地区住民自治協議会
<https://uenoseibu.com>



伊賀上野
城町散策
ガイドⅡ

